

5月11日(木)「改訂・神奈川県地域防災計画(地震災害対策計画)を学ぼう」

日時 平成29年5月11日(木)午後6時30分～8時30分

場所 かながわ県民活動サポートセンター11階講義室2
(横浜駅西口5分)

参加費無料・当日受付

主催 NPO法人神奈川災害ボランティアネットワーク

講師 神奈川県安全防災局安全防災部災害対策課計画グループ
主任主事 横森和幸氏

神奈川県は平成29年2月に「神奈川県地域防災計画(地震災害対策計画)」を改訂しました。

神奈川県地域防災計画は、災害対策基本法第40条に基づき、国の防災基本計画と連携しながら、神奈川県の地域における防災に係る処理すべき事務又は業務について、神奈川県防災会議が定める計画で、市町村地域防災計画の指針となるものです。

そして、東日本大震災の経験や教訓を踏まえ国の最新の知見などを基に、平成25年度から平成26年度にかけて実施された神奈川県自沈被害想定調査の内容が反映されており、さらに、この調査結果により判明した甚大な被害を軽減するため、平成28年4月からスタートした神奈川県地震防災戦略の取組内容が反映されています。

主な修正内容として以下のものがあります。

- ・家庭における身近な防災対策等の普及として感電ブレーカーの設置を推進
- ・かながわシェイクアウト(いっせい防災行動訓練)による安全確保行動の普及や、地震防災チェックシート、かながわけんみんな防災カードの配布による自助・共助意識の向上
- ・市町村が、指定緊急避難場所及び指定避難所の指定を進めること
- ・市町村が、避難所に滞在することができない被災者に対しても、必要な物資の配布の配布、巡回健康相談の実施、正確な情報の伝達等に努めること

神奈川県内の各市区町で活動している災害ボランティアとしても、神奈川県の災害に対する基本的な計画と活動方針等を熟知し、それらを日常の活動に生かしていくことは大事なことだと思います。

そのための学習会を開催しますので大勢のご参加をお願いします。

- ・問い合わせ先 神奈川災害ボランティアネットワーク 高坂 090-2729-1246

